

R4 年度 かわにしスポーツ杯 第57回宮崎県総合選手権大会 競技運営方策
(新型コロナウイルス感染症対策)

社会人専門部

<大会参加にあたっての確認事項>

1. 消毒液の設置場所・消毒方法について

- ①会場 *玄関ロビー(2個)・・・受付時に検温及び消毒の徹底
*各コート(2個)
- ②各チーム 2個以上 消毒液を準備していただき、各チーム係を設定して確実に消毒を行う。
- ③体育館入口ドアノブ、男女トイレドアノブ、本部ドアノブ、倉庫ドアノブ、その他ドアノブの消毒を行う。
* (朝・昼・終了後) 専門部を中心に行う。
- ④オフィシャル席・机、チームベンチ、観客席(ハーフタイム、試合終了ごとに消毒)
* オフィシャルをしたチーム、ベンチを使ったチーム、応援したチームは、使用したところを消毒する。

2. クラスター(集団)感染リスクを避ける対策

- ①各チーム大会参加選手を20名以下とする。(その中に消毒係を2名置き、責任者は部顧問、主将)
- ②大会に参加する全ての関係者は、各チームにおいて朝検温し、専門部で準備した「新型コロナウイルス感染拡大防止のためのチェックリスト」記入、体育館入館時に本部に提出する。37.5度以上熱がある者、咳や倦怠感がある者など、感染が疑わしい症状がある際は、大会に参加させない。
- ③会場への移動は公共交通機関やチャーターバス、マイクロバス、チームバス等を使用する際は、マスクの着用の徹底、集団で固まって行動しないなど、ソーシャルディスタンスに心がける。
- ④高校において保護者の送迎になる場合は、部顧問は生徒の乗車状況を把握するようにする。
- ⑤チーム待機場所の指定(間隔を置いて待機場所を設定する)及び、会場内の動線を指定する。
- ⑥常に窓を開放して換気を行い、うがい手洗い・消毒も行う。
- ⑦試合終了時の握手を行わない。(全ての握手、ハイタッチを禁止する)
- ⑧開会式は行わず、ハーフタイム等ウォーミングアップ・試合時間のみ会場への入場を許可する。それ以外は、指定された待機場所で過ごす。
- ⑨閉会式は間隔を置いて整列させ、表彰のみ実施する。
- ⑩試合以外の時間は、マスクの着用を徹底する。

3. 応援等についての制限

- ① 応援者の体育館入場は20名以下とし、試合開始10分前からの入場とする。
(小学生未満の子どもはカウントしない)
- ② 各チームの試合が実施されている時間帯とし、会場において指定された場所、人数を守っていただき、密集しないように隣、前後との距離を置いて応援していただく。
- ③ 各チーム責任者は、応援入場者名簿を本部へ提出し、入場できるのは記載された応援者のみとする。応援は拍手および鳴り物のみ、大声を出しての応援は控えていただく。
- ④ 応援者(保護者)はマスク着用を徹底していただく。

4. 運営する上での対策

- ① 大会役員は、できる限り社会人運営委員、高体連で行う。
- ② 今大会終了後(各日程終了7日以内)、新型コロナウイルス感染症の感染が発覚した場合は、該当チームは大会本部へ速やかに連絡をする。その後、大会本部より対戦チーム等に連絡をする。

5. 大会参加への判断

- ① 競技の特性上、密閉は妨げるとしても、密集、密接は避けることが不可能であることから、出場するチームについては、各チーム、各学校の判断にゆだねるものとする。

6. 提出物、準備物

各チーム	本部
・入場者名簿(選手・応援者・保護者) ・県協会のチェックリスト ・手指消毒液 ・消毒用雑巾	・手指消毒液 ・消毒用雑巾 ・ペーパータオル
・ハンドソープ ・体温計 ・マスク 他	・ハンドソープ ・体温計 ・マスク ・啓発チラシ 他